

平成27年度碓井小学校 学校評価結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。日頃より本校の取組には格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、学校通信等でお知らせしてまいりましたように、本校では学校が行う自己評価をさらに改善につなげていくために、保護者の皆様に各種アンケートのご協力をいただいたり、学校関係者においていただき、評価委員会を実施したりしています。

年度末になりましたので、保護者の皆様の声や学校関係者の皆様のご意見を受け、次年度に向けた改善策をまとめました。紙面にてご報告致します。

解決すべき課題は、次の2点です。

- ① 就労できる学力・心・身体の育成 ※就労できるとは、将来、自立して仕事について働くことができるという意味です。
- ② いつまでも残る心のふるさとづくり

これらの課題を解決するために、Ⅰ：組織運営、Ⅱ：生徒指導、Ⅲ：学習指導、Ⅳ：研修、Ⅴ：保護者・地域との連携と5項目から評価を下の表のように行いました。今後の方向性としてⅠ：組織運営面では、担任交代の反省が一番です。今年度の反省に立ち、学校運営を引き継いでいきます。Ⅱ：生徒指導では遅刻を減らすことや不登校児童を出さないように規範意識を育てたり、関係機関と連携したりして充実することです。Ⅲ：学習指導につきましては、全国の平均を超えるように授業を改善することです。Ⅳ：研修もずいぶん充実してきています。さらに家庭学習も保護者の皆様のおかげで充実してきています。またⅤ：保護者・地域との連携につきましては、PTAの皆様との連携や地域の皆様との連携を強化し深めてまいりたいと考えています。

碓井小学校は、随分と伸びてきてはいますが、まだまだ伸びると確信しています。どうぞ今後ともご理解とご協力をお願い致します。なお、この結果についてはホームページにも掲載します。

項目	評価指標	評価	自己評価を踏まえた改善策	学校関係者評価委員さんのご意見	学校関係者評価を踏まえた改善策
Ⅰ 組 織 運 営	1 学校の教育目標や教育方針を明確に示す 校長 教職員のAB評価100%→90%	4	○継続	<ul style="list-style-type: none"> ・夢の実現に向けて…といつも校長先生が挨拶されています。子どもたちにも理解しやすく良いと思います。 ・教師集団が常に連携し、校長を中心に協働体制で取組んでいってほしい。 ・学校だより「夢現」を読むと、取組や子ども達のがんばる姿や地域のことがよくわかり、楽しみです。 ・学校便り「夢現」楽しみです。学校がよくわかります。広告は見ないが「夢現」は読んでいますと老知人が言っていました。ありがとうございます。 ・心的な状況は中々分かりづらいものでありますが、十分な目配りや研修を行い、早期受診を進めてください。先生方は通常の職務の他に報告などの提出物が多く大変であると聞き及んでいます。本来の職務に専念できる職場環境を整える要望を県・市教育委員会に保護者と一緒になって要望活動をしてはどうでしょうか。子どものために。 ・体力向上プランは大切なこと、日常生活の中で向上を図るべきである。徒歩通学は多岐にわたって問題はある。その問題解決をどうしたらよいか学校だけの問題ではない。 ・体力向上について、保護者（PTAも含む）と協力してなわとび大会等を企画してはどうでしょうか。 ・各教室の環境整備は大変良くされている。 ・花は心を和ませます。子ども達の手がかかるといいですね。 ・ブルルルーとエンジンの音が乗用草刈り機の音です。校長先生・教頭先生が休み時間に力いっぱい身体を動かしやすいために草刈りの姿があります。天気の良い日には子ども達の走り回る姿があります。伸び伸びと勉強をされる環境が学校全体にあらわれています。 ・花の管理は、ボランティアの活用等はどうでしょうか。 ・夏いつも暑いのに校長・教頭が草刈りをされていて大変だと思えます。体に気をつけて下さい。 ・全体的に評価が下がっているのが気になりますが、今年度は、先生の退職等が要因でこの結果と思っています。今後も協働体制で取組を推進してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織運営については、新しい校務分掌組織が効果を表してきているので、協働体制を強化するために実態に合った校務運営規程や校務分掌組織に改善し、きめ細やかな運営を図っていく。 ・保護者との信頼関係を築き、課題解決のために協働できることを増やしていく。 ・トイレの改修については、嘉麻市教育委員会へ最優先課題としてお願いしていきます。
	2 校務分掌組織が連携し、協働体制で取組を行う教師集団 教職員のAB評価91%→82%	3	・担任交代によってできたマイナス面を組織の強化によって乗りきる。		
	3 定期的な評価・改善を図る学校組織 教職員のAB評価91%→94%	4	○継続		
	4 学力向上プランを機能化する学校組織 教職員のAB評価95%→93%	4	○継続		
	5 体力向上プランを機能化する学校組織 教職員のAB評価76%→80%	3	・委員会活動と連携し取組を行う。		
	6 学級・学年経営が充実する教師集団 教職員のAB評価95%→93%	4	○継続		
	7 美しく学習の雰囲気満ちた教育環境 保護者のAB評価91%→88%	3	・教室環境の見直し学習意欲を醸し出す環境を工夫する。 ・校内掲示板等の見直し、工夫を行う。 ・花の整備の取組を継続する。		
Ⅱ 生 徒 指 導	8 自分のことを大切にする児童 児童のAB評価95%→92%	4	○継続	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでもどこでも挨拶してくれます。電話対応も明るくいやな気持ちにならなかったことがありません。 ・子どもたちから挨拶をされ、はっと気が付きこちらが恥ずかしいけど挨拶を返すようにしています。「話は横断歩道渡ってしなさい。」時には挨拶を忘れて話をしています。「花です。」と見せます。「虫を取ったよ。」と手のひらを広げてきます。通学路には子ども達にいろんなものを教えてくれるものがあります。車で送ってもらっている子は何を何を見て何を話しているのでしょうか。 ・碓井保育所の子どもたちも保護者もきちんと挨拶ができています。小学校の子どもたちも挨拶はとてできています。 ・あいさつ・・・声を出さないが「笑顔」を見せてくれる児童はうれしいですね。 ・生徒指導大変と思いますが、続けていくことが大事なので生徒を伸ばしながらがんばってください。 ・子どもたちにもしっかり伝わっていて厳しくしてくれると後から感謝している様子です。 ・徒歩の登校が望ましいのですが、天候や様々な事件も多く、難しいですね。 ・学校での問題点が発生したら私たちにも少しでも伝えてもらえればと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の一層の充実を図り、安心できる教室や学校づくりに努力する。 ・不登校解消や規範意識の醸成のために保護者や関係機関と連携を図り取組を進めていく。
	9 友だちのことや周りの人を大切にする児童 児童のAB評価98%→98%	4	○継続		
	10 目標をもって行動する児童 児童のAB評価94%→94%	4	○継続		
	11 元気よく挨拶ができる児童 児童のAB評価90%→88%	3	・挨拶の声かけを繰り返す。 ・教師から進んで挨拶する。		
	12 生活のルールなどを守る児童 児童のAB評価95%→95%	4	○継続		
	13 良いことをしっかりほめる教師 児童のAB評価93%→93%	4	○継続		
	14 悪い時はきちんと叱る教師 児童のAB評価96%→94%	4	○継続		
	15 遅刻をする児童を減らす取組	2	※家庭と連携し粘り強		

		遅刻回数20回以上の児童7人→10人		く指導する。	・徒歩通学の楽しくなる内容を保護者の方や子どもたちにお伝えください。	
	16	徒歩で登校している児童を増やす取組 晴天時徒歩登校児67%→64%	2	※安全との関係で啓発が難しい。		
	17	不登校児童を出さない取組 不登校児童2人→教職員のAB評価79%	3	※関係機関との連携を 強め取組を継続します。		
Ⅲ 学 習 指 導	18	人の話をしっかり聴く児童 児童のAB評価94%→94%	4	○継続	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史マンガの紹介などはどうでしょうか。児童向けだけでなく保護者向けの本を紹介してもよいと思います。 ・N020は児童回答のようですがこの設問は保護者に聞くべきではないでしょうか。N021と比較ができると思います。 ・家庭での規則正しい生活習慣ができてこそ学力向上につながると思います。確実に向上していますので今後は楽しみです。 ・がんばる力を身につけるには家庭環境の影響も大きいと思います。保護者にはもっと子どもに目を向け協力してほしいと思います。 ・飯塚市内の学校にタブレットの導入とのことですが、私は、書く力、読む力が大事だと思います。 ・低学年は無理ですが、中学年以上は何をするのか児童との話し合いをしてはどうですか。(常に与えられるものであれば取組みもマンネリ化すると思う。) ・6年生の全国学力調査の国語Aが全国平均を超えたことは大きな誇りです。先生方の教育の熱意と積極的な生徒指導が結果として表れたことと思います。また、学習状況調査では、6年間の心の根張りが成長し、心の豊かさや健やかな成長がグラフに表れています。後輩達の手本となります。土日の学校は先生方の車がたくさんあります。身体をご慈愛のほど大切にしてくださいませ。 ・保育所でも月2回コーディネーションの日を設けて取り組んでいます。学力・体力共に向上すると素晴らしいですね。 ・コーディネーショントレーニングはとても良いと思います。私の孫も保育所でコーディネーショントレーニングを楽しみにしています。 ・今日は「さようなら。」とにっこり笑顔の子どもたち、楽しかった一日がランドセルの中で光っています。夜の学校、先生たちの車がたくさんあります。お疲れ様です。ありがとうございます。 ・多岐にわたるご指導ご苦労様です。 ・早寝早起きの習慣が大切です。保護者の協力が必要ですね。 	・授業充実と家庭学習の徹底等学力向上プランを改善したり、体力向上プランを改善したりしながら検証に基づいた計画を立て、課題解決を図る。
	19	読書量を増やす取組 月に3冊以上読書をする児童48%(115/240)→50%(125/252)	4	○継続		
	20	家庭学習の習慣が身に着いた児童 児童のAB評価89%→86%	3	・チェックを確実に 行い、家庭と連携し粘り強く指導を行う。		
	21	自学が身に着いた児童 児童のAB評価87%→93%	4	○継続		
	22	分かる授業づくりに努める教師 児童のAB評価91%→93%	4	○継続		
	23	言語活動を増やす取組 児童のAB評価77%→76%	3	・算数科を中心に、立 式等の理由を言葉で 書く時間や説明しあ う時間を設定する。		
	24	朝自習時間の効果的な取組 教職員のAB評価75%→86%	3	・宿題の答え合わせの 取り組みに特化して 実施していくことで 充実してきた。		
	25	基礎・基本の学力が身に着いた児童 NRT学力検査結果全国偏差値49.8(H26 年4月実施)→48.6(H27年4月実施)		※学力向上プランをも とに評価改善を繰り 返し、粘り強く取組 みます。		
	26	耐力が身に着いた児童 児童のAB評価92%→94%	4	○継続		
	27	コーディネーショントレーニングを導入する取組 教職員のAB評価59%→77%	3	・月1回または学期1 回外部講師を招き、 トレーニングを推進 する。		
Ⅳ 研 修	28	主題研修を計画的に行い、指導力を高める教師 教職員のAB評価95%→100%	4	○継続	<ul style="list-style-type: none"> ・研修は常に努力されていると思います。指導力を高める教師は今いる児童理解につながります。 ・先生たちは学校以外でも休日も研修があり、ゆっくりする時間を持っているのですか。そのために体調を崩さないように十分に気を付けてください。 ・十分だと思います。今後もよろしくお願ひします。 	・11月の研究発表会に向け、組織的な研究を行い、授業改善を図る。
	29	一般研修で効果的に指導力を高める教師 教職員のAB評価74%→92%	4	○継続		
Ⅴ 保 護 者 地 域 と の 連 携	30	PTA総会や保護者懇談会に参加する保護者 保護者のAB評価50%→54%	2	□PTA役員会で協議 していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・N030 永遠の課題だと思います。先生からの勧奨は難しいと思います。保護者の横のつながりが十分できれば少しは増えるかと思ひます。 ・学校やPTA役員さんの努力もむなしく悲しいです。(日本・全国的に) ・嘉麻市、特に碓井地区の歴史を紹介すると子どもたちが関心をもちやすいと思います。 ・授業時数との関わりでなかなか大変でしょう。現在は地域での子ども達と地域の人との関わりが少なく、学校としても大変です。もし許せるものなら地域の歩とたちを活用して下さい。 ・保護者や地域の人たちとの連携が大事で、よい点、悪い点も取り上げて推進していければ良いのではないかと思います。 ・昔は今みたいに送り迎えをしていなかったと思います。来年孫が入学しますが、私も送り迎えをやめるのか自信持てません。 ・今みたいに少ない子どもの中で中高一貫校への進学はどうかと思ひます。 ・保護者も連絡帳を再確認してほしいです。 ・問題が発生する前にお知らせください。力になれることは協力します。 ・「農家になりたい。」という夢をもたせてくれたのは、学校で行っている米作りです。「ぼくの夢、農家に絶対になりたい。」5年生のT君、優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。校長先生より～わたしのエッセイ集第10集～をいただき、T君の夢を読みました。読めば読むほどT君のすばらしさを感じます。米作り体験からつかんだ大きな夢、是非是非実現にむけて努力してほしいと思います。しめ縄づくり、餅つき、とても楽しかったですと皆さんの声。満点の笑顔がありました。米作り、楽しく怪我なく6回目が終わったのは校長先生、他の先生方の協力のおかげです。ありがとうございます。微力な坂田雅量、子どもたちのために後期高齢の身体と高齢農機具と共に頑張りたいと思ひます。 ・嘉麻市の歴史を子どもたちに伝えてください。碓井地区にもたくさんあります。 	・保護者との意思疎通を図ったり、地域との連携を強化したりしながら、更なる信頼関係の構築・開かれた学校づくりに努める。
	31	「学習のすすめ」など協力して推進する保護者 保護者のAB評価77%→75%	3	・新家庭教育宣言で取 り上げ、推進してい く。 □PTA役員会で協議 していきます。		
	32	地域の「人・もの・こと」を取り入れた授業実践 3回以上行った学級77%→83%	3	・地域資源の教材化の 視点で開発を進め る。		
	33	家庭や地域に「よさ」を知らせる広報活動 保護者のAB評価97%→96%	4	○継続		
	34	子どもや保護者の願いをくみ取る学校 保護者のAB評価90%→90%	4	○継続		
35	人権を尊重して教育活動を行う教師 保護者のAB評価92%→92%	4	○継続			

※AB評価○%とは児童・保護者・教職員に行ったアンケートをもとに(A:とてもそう思う B:やや思う C:あまり思わない D:ぜんぜん思わない)の

ABの肯定的評価の数の割合を示しています。